

2018 年 3 月 1 日

各位

日本交通株式会社

飛鳥交通株式会社

飛鳥交通・国立営業所が日本交通とフランチャイズ提携

～業界大手のフランチャイズ提携が、多摩地区へ拡大～

日本交通株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：知識賢治、以下日本交通）と飛鳥交通グループ（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：川野繁、以下飛鳥交通）は、2016 年より開始しているフランチャイズ提携を、このたび北多摩交通圏へ拡大することとなりました。東京都内において、東京 23 区・武蔵野市・三鷹市エリア以外でのフランチャイズ提携は初めてになります。

飛鳥交通のグループ会社のうち、国立・国分寺を営業エリアとする「飛鳥交通多摩（株） 国立営業所」（東京都国立市、車両数 26 両）について、これまで加盟していたサンキュー無線から「日本交通グループ」へ移行し、2018 年 4 月 1 日より車両を日本交通仕様に切り替えて運行する予定です。無線については、立川・調布・府中・稲城・町田を営業エリアとする日本交通の子会社「日本交通立川（株）」と統合する予定です。

東京 23 区・武蔵野市・三鷹市エリアの飛鳥交通（7 社、保有台数 664 台）は、2016 年 10 月に日本交通とフランチャイズ提携を行い、都内最大規模のタクシーグループとして安全・安心、そして価値ある移動サービスの提供に努めてまいりました。そのような中で、「桜に N」マークで親しまれているブランドをより広いエリアへ拡大することは、多様化する個人のニーズに柔軟に対応でき得る唯一の公共交通機関として、より地域の活性化に貢献し、需要に応じていくために重要であるとの判断となりました。

なお、日本交通立川の無線室は、立川・調布・府中エリアの立川本社無線室と、町田・稲城エリアの南多摩営業所無線室を 2017 年 5 月に統合し、お客様からの受注体制を強化してまいりました。今般、国立・保谷エリアも加わることで、更なる運営体制の効率化とともに、より多くのお客様へスムーズな配車が実現できるものと期待しております。

今後も「品質重視」を第一に掲げ、“ひろう” から“選ぶ”時代のタクシーを追求してまいります。

フランチャイズ提携する事業所

会社名	営業所名	所在地	台数	備考
飛鳥交通多摩（株）	国立営業所	国立市谷保 6-5-10	26 台	北多摩交通圏
日本交通立川（株）	立川営業所	立川市富士見町 6-48-25	40 台	北多摩交通圏
	調布営業所	調布市深大寺元町 5-38-1	25 台	北多摩交通圏
	南多摩営業所	町田市鶴川 5-10-1	39 台	南多摩交通圏
	計		104 台	
車両台数合計			130 台	

日本交通株式会社について

創業 90 年（1928 年創業）、売上高で日本最大のハイヤー・タクシー会社です。全国約 6,000 台のタクシー（フランチャイズを含む）と約 1,200 台のハイヤー・運行管理請負車両、約 9,000 名の乗務員が、各地の公共交通を支えています。2001 年よりビジネスクラス・タクシー“黒タク”を導入、都内各所に専用乗り場を開設し、Japan Hospitality をもって「拾うではなく、選ばれるタクシー」として、顧客満足を追求しています。さらに日本初となるスマートフォン配車アプリや、都内初となる妊婦送迎の「陣痛タクシー」、キッズ・観光・サポートの専門分野に特化した「エキスパート・ドライバー・サービス」など業界にイノベーションを起こしています。

飛鳥交通グループについて

創業 69 年（1949 年創業）のタクシー、ハイヤー及び貸切バス会社。東京都、神奈川県、埼玉県及び千葉県 の 34 社、45 営業所において、タクシー車両 2,236 台、ハイヤー車両 38 台、貸切バス車両 28 台、乗務員約 4,200 名で公共交通を支えている。2016 年をタクシー事業活性化元年とし、「出産送迎タクシー」、「観光タクシー」等の 10 大活性化事業を掲げ、タクシー事業の新たな発展を図っている。

本プレスリリースに関するお問い合わせ

日本交通株式会社 管理部 広報担当

Tel : 03-6265-6202 E-mail: pr@nihon-kotsu.co.jp

URL: <http://www.nihon-kotsu.co.jp/>

飛鳥交通グループ 総務担当

Tel : 03-5287-3007 E-mail: gad.s@aska-web.co.jp

URL: <https://www.aska-web.co.jp/>